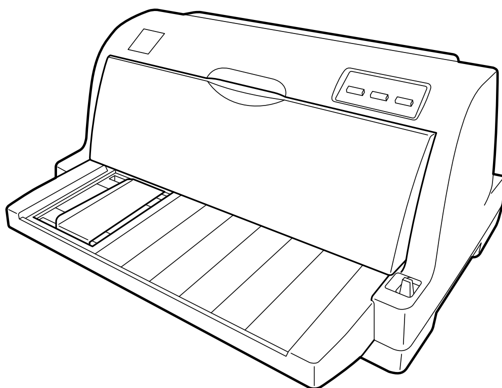
EPSON
EXCEED YOUR VISION

VP-930
取扱説明書
セットアップと使い方の概要編

- プリンタを使用可能な状態にするための準備作業と基本操作を説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。




412508800

2013 年 4 月発行
Printed in XXXXX



マークの意味

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。



補足説明や参考情報を記載しています。

用語 *　　用語の説明を記載していることを示しています。


関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版
Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 8 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 3.1、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT3.51、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 2000/XP/Vista/7/8」のように Windows の表記を省略することがあります。

給紙方法の呼称

本書で説明する給紙方法とプリンタドライバ上の表記は以下のようになります。

給紙方法	プリンタドライバの表記
単票紙を用紙ガイドから手差し給紙する	手差し
連続紙をリアプッシュトラクタから給紙する	プッシュトラクタ

商標

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- PC-9800 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-98 NX シリーズ、PC-H98 は日本電気株式会社の商標です。
- IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、Windows Vista は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

ご使用の前に

本製品を安全にお使いいただくための情報と、本製品の部品名称一覧を記載しています。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。

本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

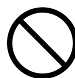
本製品の取扱説明書では、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

してはいけない行為（禁止行為）を示しています。	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
分解禁止を示しています。	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
製品が水に濡れることの禁止を示しています。	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
特定の場所に触れることの禁止を示しています。	

設置に関するご注意

⚠警告	
	**本製品の通風口をふさがないでください。** 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。

⚠注意			
	**油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。		**不安定な場所、ほかの機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。** 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	**本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。** 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。		**本製品の組み立て作業（開梱、付属品の取り付けなど）は、梱包箱、梱包材、同梱品を作業場所の外に片付けてから行ってください。** 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

本製品は次のような場所に設置してください。

- 水平で安定した場所
- 風通しの良い場所
- 気温（5 ～ 35 ℃）と湿度（10 ～ 80%）の場所

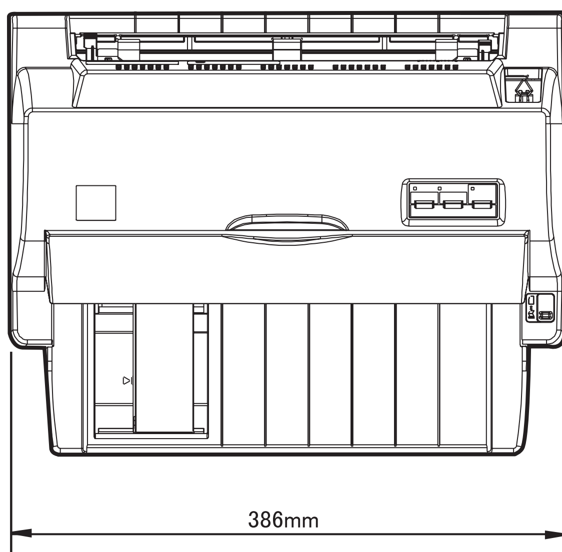
本製品は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- ホコリや塵の多い場所
- 温度変化や湿度変化の激しい場所
- 火気のある場所
- 水に濡れやすい場所
- 揮発性物質のある場所
- 冷暖房機具に近い場所
- 震動のある場所
- 加湿器に近い場所
- テレビ・ラジオに近い場所

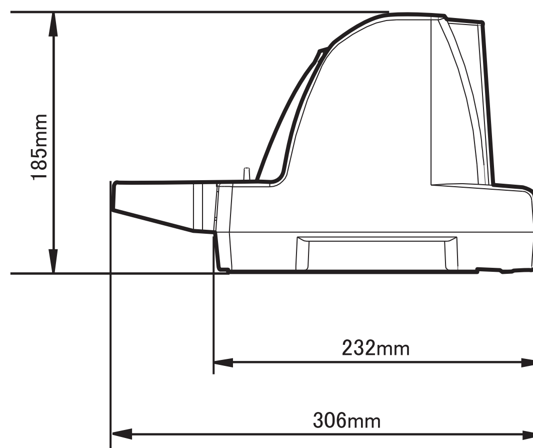
!注意	静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

- 本製品を「プリンタ底面より小さい台」の上に設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広く平らな面の上にプリンタを設置してください。
- 本製品をプリンタ台に設定する場合は、本体重量（約 3.5kg）に耐えられるプリンタ台に設定してください。
- 用紙やリボンカートリッジの交換などが簡単にできるようにスペースを確保してください。
- 本製品の外形寸法は次の通りです（小数点以下四捨五入)。

上面図



側面図



電源に関するご注意

⚠警告	
AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電のおそれがあります。
破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	**電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。	**電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。	**電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。** 感電・火災のおそれがあります。
本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 感電・火災のおそれがあります。	

⚠注意
長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り扱い上のご注意

⚠警告	
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。	**異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。
開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。**

⚠警告	
可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。	**製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。** 感電や火傷のおそれがあります。
各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続したほかの機器にも損傷を与えるおそれがあります。	

⚠注意	
本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。	**使用中または使用直後に、プリンタカバーを開けたときはプリントヘッド部分に触れないでください。** 高温になっているため、火傷のおそれがあります。
各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。	**本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。** コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。
印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。	**リボンカートリッジは、子どもの手の届かない場所に保管してください。**
電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。	**インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。** • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

さらに以下の点も注意してください。

- 用紙やリボンカートリッジが取り付けられていない状態で印刷しないでください。
- 印刷中にプリンタカバーを開けないでください。
- 印刷中に電源を切らないでください。
- リボンがたるんだ状態で印刷しないでください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

各部の名称と役割

正面

プリンタカバー
リボンカートリッジの交換をするとき、詰まった用紙を取り除くときなどに開けます。
通常は閉じておきます。

エッジガイド
単票紙を用紙ガイドから1枚ずつ給紙するときに単票紙の側面に合わせます。

ペーパーカッター
プリンタカバーの下端で連続紙をミシン目で切り離すときに使用します。

操作パネル
スイッチを操作して、プリンタの機能を設定あるいは実行します。各種のランプはプリンタの状態を表示します。
☞本書 11 ページ「操作パネル」

レリースレバー
給紙経路（用紙ガイドから単票紙を給紙するか、プッシュトラクタから連続紙を給紙するか）を切り替えます。
☞本書 27 ページ「給紙経路と用紙」

用紙ガイド
用紙ガイドから単票紙を手差し給紙することができます。

背面

パラレルインターフェイスコネクタ
パラレルインターフェイスケーブルでコンピュータと接続します。

プッシュトラクタ
連続紙を給紙することができます。

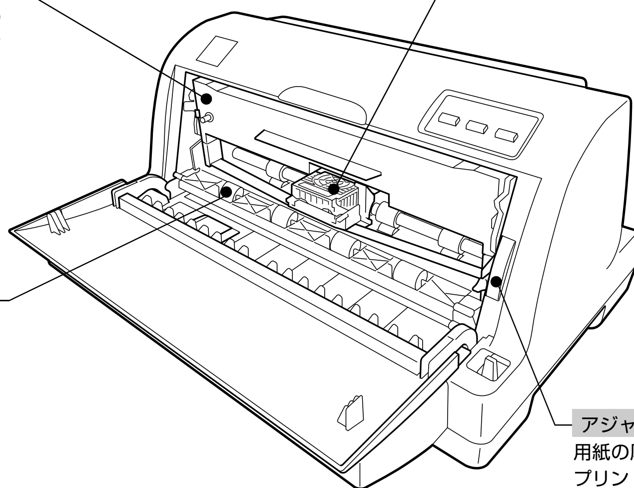
USB インターフェイスコネクタ
USB インターフェイスケーブルでコンピュータと接続します。

電源スイッチ
プリンタの電源をオン（|）/ オフ（○）します。

スプロケット
使用する連続紙の幅に合わせて、連続紙を固定します。

電源ケーブル
AC100V の電源に接続します。

内部



リボンカートリッジ
印字するためのリボンを収めたものです。印字が薄くなったら、リボンカートリッジを交換します。

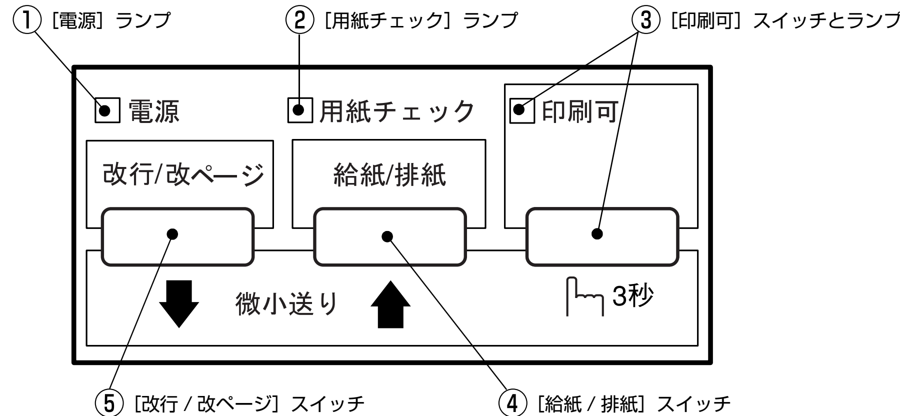
プリントヘッド
印刷をする部分です。
精密部品ですのでネジを緩めたり分解したりしないでください。

用紙押さえローラ
用紙を押さえるためのローラです。

アジャストレバー
用紙の厚さや枚数に合わせて印字面とプリントヘッドの間隔を調整します。
☞本書 29 ページ「アジャストレバーの設定」

操作パネル

操作パネル上のランプでプリンタの状態がわかります。スイッチ操作で各種機能の設定や実行ができます。



ランプの表記　□：点灯　■：消灯　点滅マーク：点滅

① [電源] ランプ（緑）

電源を入れると点灯します。

② [用紙チェック] ランプ（赤）

ランプ	概要
□	用紙がない、またはレリースレバーの設定に問題があります。
点滅	用紙が詰まった、または正常に排紙されませんでした。 パネルロックアウトモードがオンのとき、ロックされた操作をすると [印刷可] ランプと共に 3 秒間点滅します。

③ [印刷可] スイッチとランプ（緑）

ランプ	設定値 / 状態	スイッチの動作
□	印刷可	印刷可能な状態です。印刷可能状態でスイッチを短く（3 秒未満）押すと、待機に変わります。
■	待機	印刷できない状態です。スイッチを短く（3 秒未満）押すと、印刷可能な状態になります。印刷の途中でスイッチを押すと印刷が中断します。印刷を再開するには、もう一度スイッチを押します。
点滅	微小送りモード	「ピッ」というブザーが鳴るまで3秒以上押すと、ランプが点滅し、微小送りモードになります。 [↑] スイッチを押すと、用紙はプッシュトラクタ側へ移動します。 [↓] スイッチを押すと、用紙は用紙ガイド側へ移動します。 ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「印刷できる用紙」－「ティアオフと微小送り」 微小送りモードを終了させるには、[印刷可] スイッチを短く押します。
	パネルロックアウトモード	パネルロックアウトモードがオンのとき、ロックされた操作をすると [用紙チェック] ランプと共に 3 秒間点滅します。

④ [給紙 / 排紙] スイッチ

用紙の種類	概要
連続紙	プッシュトラクタに連続紙をセットした状態でスイッチを押すと、給紙します。印刷位置に給紙されている状態でスイッチを押すと、プッシュトラクタ位置へ排紙します。
単票紙	印刷位置に用紙がある状態でスイッチを押すと、排紙します。



用紙ガイドから給紙する場合は [給紙 / 排紙] スイッチを押す必要はありません。用紙をセットして用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込むと用紙は自動給紙されます。

⑤ [改行 / 改ページ] スイッチ

用紙の種類	概要
連続紙	スイッチを短く押すと改行します。スイッチを押し続けると改ページします。
単票紙	スイッチを短く押すと改行します。スイッチを押し続けると排紙します。

ランプ表示によるプリンタ状態

パネルランプの状態	ブザー鳴動パターン	問題 / 対処方法
■［印刷可］ランプ □［用紙チェック］ランプ	•••	用紙がセットされていません。
		用紙をセットします。
	•••	レリースレバーの設定が間違っています。
		レリースレバーを適切な位置に設定します。 本書 27 ページ「給紙経路と用紙」
■［印刷可］ランプ 点滅［用紙チェック］ランプ	•••	完全に排紙されていません。
		［給紙 / 排紙］スイッチを押して排紙します。
	•••	用紙が詰まっています。
		本書 35 ページ「用紙が詰まったときは」を参照して、詰まった用紙を取り除きます。
点滅［印刷可］ランプ	−	プリントヘッドが許容範囲を超えた高温になっています。
		［印刷可］ランプの点滅が点灯に変わるまでお待ちください。
点滅［電源］ランプ 点滅［印刷可］ランプ 点滅［用紙チェック］ランプ	•••••	不明なプリンタエラーが発生しました。
		プリンタの電源を切って数分放置後、再度プリンタの電源を入れてください。それでもエラーが発生するときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。

□：点灯　■：消灯　点滅記号：点滅

••• = 短い断続音（ピッピッピッ）、••••• = 長い断続音（ピーピーピーピーピー）

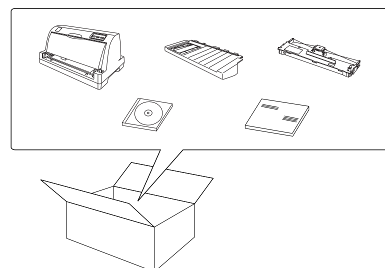
プリンタのセットアップ

プリンタを箱から取り出し、プリンタが使用できるようにセットアップします。

セットアップの流れ

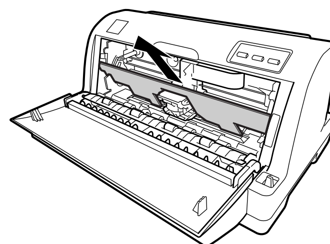
セットアップは以下の手順で行います。

1 同梱物の確認 ☞15 ページ



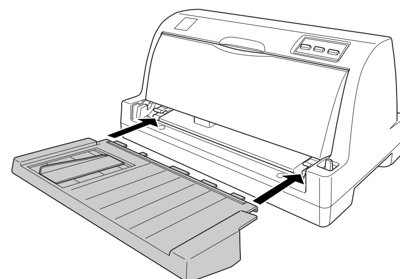
⇩

2 保護材の取り外し ☞15 ページ



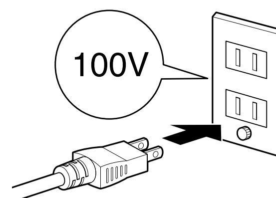
⇩

3 用紙ガイドの取り付け ☞16 ページ



⇩

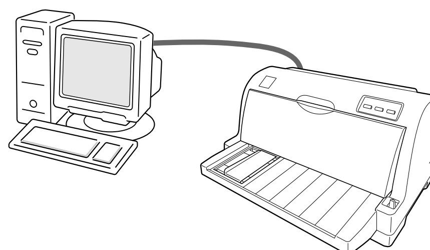
4 電源接続 ☞16 ページ



⇩

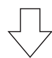
5 コンピュータとの接続 ☞17 ページ

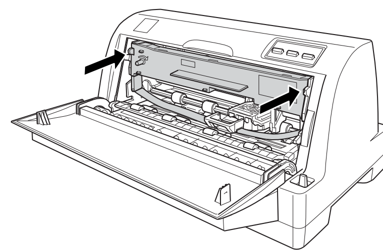
お手持ちのケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。



⇩

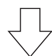
6 リボンカートリッジの取り付け

18 ページ

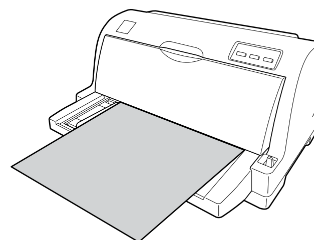


⇩

7 動作の確認

20 ページ

プリンタが問題なく使用できるかどうかを確認します。

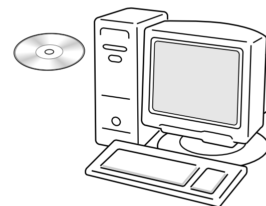


⇩

8 プリンタドライバと監視ユーティリティのインストール

☞22 ページ

Windows で使用するには、同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されているプリンタドライバやユーティリティソフトなどをコンピュータにインストールする必要があります。

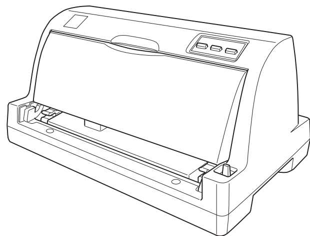


1. 同梱物の確認

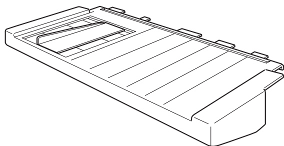
次のものがそろっていること、それぞれに損傷のないことを確認してください。

不足品や損傷しているものがございましたら、お買い求めいただいた販売店へご連絡ください。

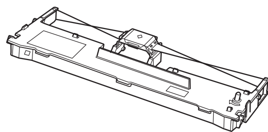
❏ プリンタ本体



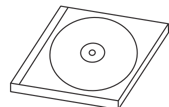
❏ 用紙ガイド



❏ リボンカートリッジ



❏ EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM



- プリンタドライバ
- EPSON プリンタウィンドウ !3
- EPSON ステータスモニタ
- EPSON ステータスモニタ 3
- VP-930 取扱説明書　詳細編（PDF マニュアル）

❏ VP-930 取扱説明書
セットアップと使い方の概要編（本書）

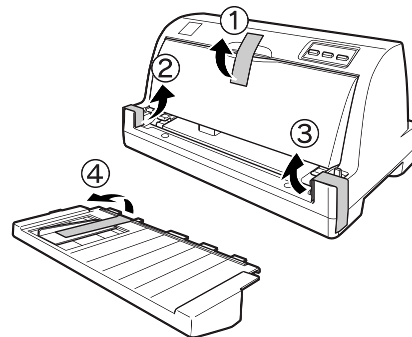
上記同梱品のほかに、各種ご案内が同梱されている場合がありますので、ご了承ください。

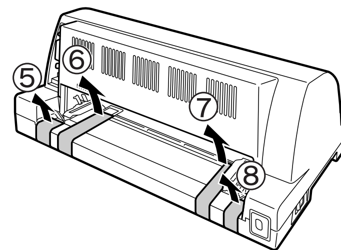
2. 保護材の取り外し

プリンタ輸送時の衝撃から守るために、保護材がプリンタに取り付けられています。

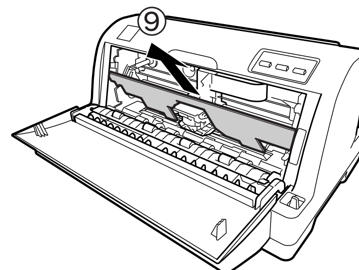
以下の保護材を取り外してください。

1 **①から⑧のテープをはがします。**





2 **プリンタカバーを開け、⑨の保護材を取り外します。**

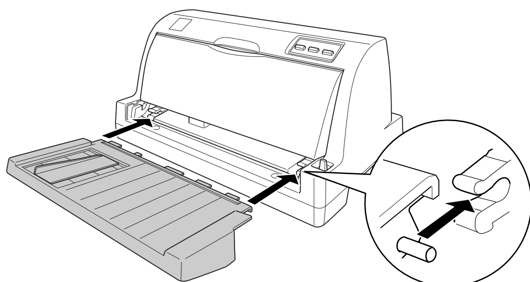


! 注 意

- 梱包箱、梱包材、保護材などは、プリンタの再輸送時に必要です。大切に保管してください。
- 上記以外にも、保護材があった場合は、取り外してください。

3. 用紙ガイドの取り付け

1 **用紙ガイドをプリンタに取り付けます。**
用紙ガイドを両手で持ち、フック部分をプリンタ左右の固定ピンに合わせて取り付けます。



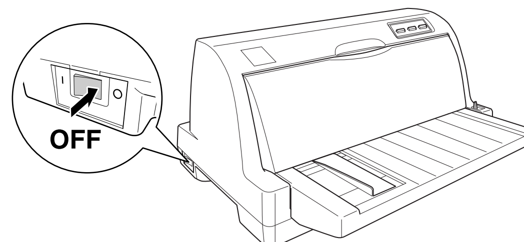
以上で用紙ガイドの取り付けは終了です。

4. 電源接続

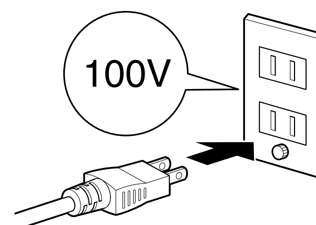
電源コードを電源コンセントに接続します。

⚠注意
「ご使用の前に」をお読みいただき、正しく取り扱ってください。
☞ 本書 4 ページ「ご使用の前に」

1 **プリンタの電源が切れていることを確認します。**
電源が切れているときは、操作パネルのランプが消えています。



2 **AC100V のコンセントに電源コードのプラグを正しく差し込みます。**



!注意
- 電源の切 / 入は、5 秒程度待ってから行ってください。切 / 入の間隔が短すぎるとプリンタの電源部が故障するおそれがあります。
- 印刷の途中で電源を切らないでください。

5. コンピュータとの接続

パラレルインターフェイスケーブルまたはUSBインターフェイスケーブルを使用して、プリンタをコンピュータに接続します。

> **参考**
> お使いのコンピュータや接続環境によって使用するケーブルが異なるため、同梱されていません。別途ご用意ください。

以下の説明を参照してご利用の環境に合った接続ケーブルをお買い求めください。

ケーブル	機種	型番
パラレル インターフェイス	DOS/V 仕様機	PRCB4N
USB インターフェイス	USB ケーブルが 接続できる機種 *	USBCB2

*：USB 接続するためには、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されている必要があります。

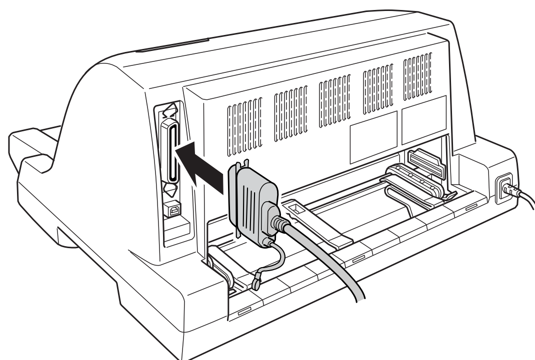
> **! 注意**
> - 推奨ケーブル以外のケーブルを使用すると正常に印刷できない場合があります。
> - 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

1　電源が切れていることを確認します。

プリンタの電源とコンピュータの電源が切れていることを確認します。

2　インターフェイスケーブルをプリンタに接続します。

パラレルケーブル：

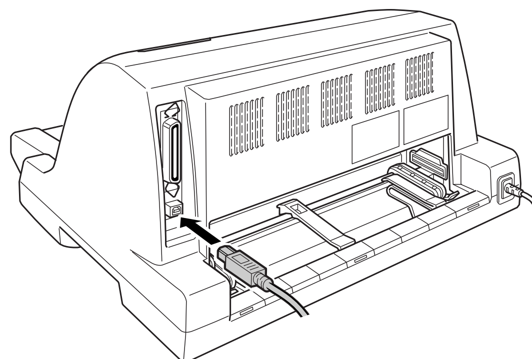


パラレルケーブルをプリンタ側のコネクタにしっかり差し込み、上下のコネクタ固定金具を内側に倒して固定します。

ケーブルに FG 線（グランド線）* が付いているときは、コネクタの下にある FG 線取り付けネジを使って接続します。

* FG（グランド）線：ノイズによる誤動作を防止するための接続線

USB ケーブル：



USB ケーブルをプリンタ側のコネクタにしっかり差し込みます。

3　もう一方のコネクタをコンピュータのコネクタに差し込みます。

以上でコンピュータとの接続は終了です。コンピュータ側の接続については、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

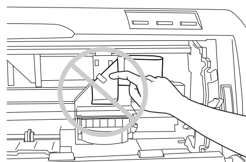
> **参考**
> - USB ケーブルの場合は、以下の点をご確認ください。
>   - ケーブルのコネクタには、表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください
>   - USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでも問題ありません
>   - USB ハブを使用する場合は、コンピュータに一番近い USB ハブへ接続してください
> - Windows の標準ネットワーク環境でプリンタを共有する場合は、本製品の標準インターフェイスをご利用いただけます。
>   プリンタ共有については、PDF マニュアルの以下のページを参照してください。
>   ☞『取扱説明書 詳細編』(PDF マニュアル) －「Windows からの印刷」－「プリンタの共有」

6. リボンカートリッジの取り付け

同梱されているリボンカートリッジをプリンタに取り付けます。リボンカートリッジを乱暴に扱うと印字不良の原因となりますので、ていねいに扱ってください。

！注 意

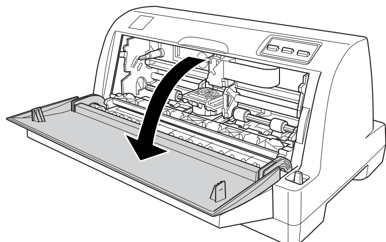
- プリンタの電源を入れたまま作業を行うと故障の原因になります。必ず電源を切ってから行ってください。
- リボンカートリッジ取り付け時は、プリンタ内部の白いケーブルに触れないでください。



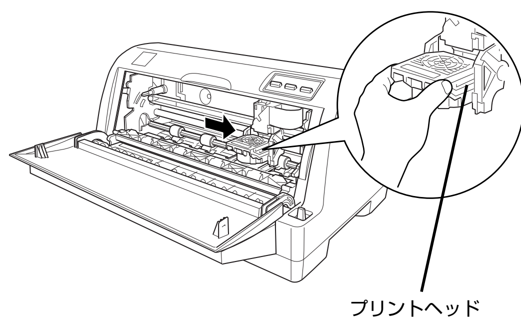
1 **プリンタの電源が切れていることを確認します。**

電源が切れているときは、操作パネルのランプが消えています。

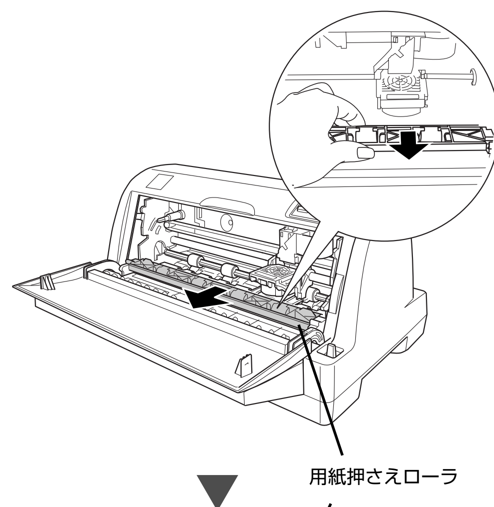
2 **プリンタカバー上部に指をかけ、ゆっくりと手前に倒してプリンタカバーを開けます。**



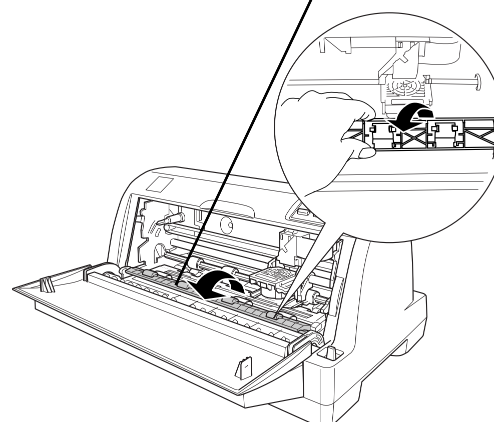
3 **プリントヘッドを手で右側に移動させます。**



4 **用紙押さえローラを引いてから、手前に起こします。**

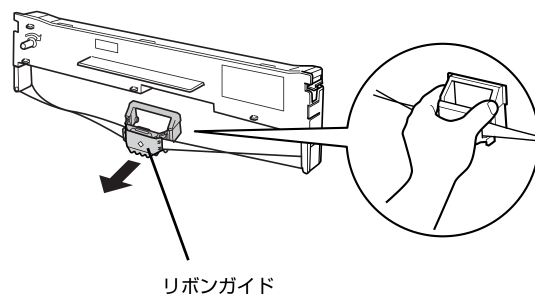


▼



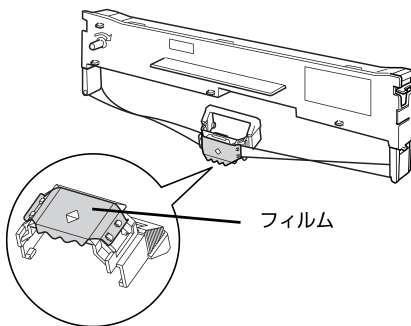
5 **リボンカートリッジを袋から取り出して、リボンガイドを外します。**

リボンガイドの両端を持ち、手前に引いて外します。



!注意

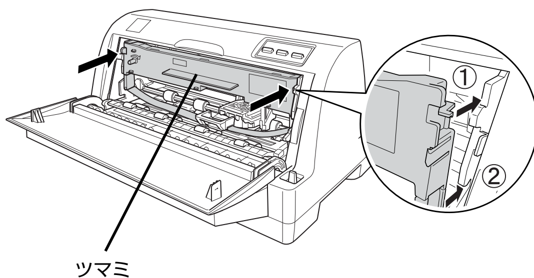
リボンガイドの透明のフィルムは取り外さないでください。取り外すと紙詰まりや印字不良の原因となります。



6 リボンカートリッジのツマミを持ち、プリンタに取り付けます。

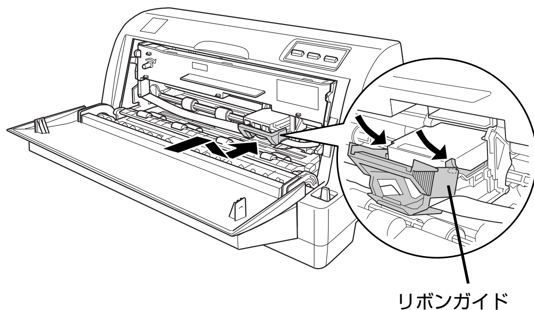
プリンタ両側の溝にリボンカートリッジの突起を合わせて、固定されるまで押し込みます。

リボンカートリッジの両端を軽く押して、傾きやがたつきのないことを確認してください。



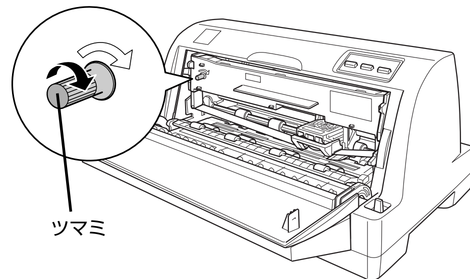
7 リボンガイドをプリントヘッドに取り付けます。

リボンガイドの両端を持ち、プリントヘッドの斜め上からガイド溝に沿って、カチッと音がして止まるまで奥に押し込みます。

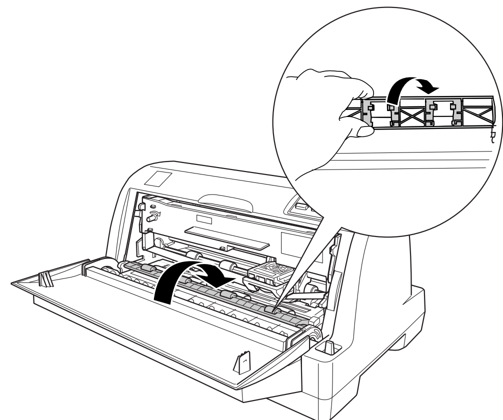


8 リボンのたるみを取ります。

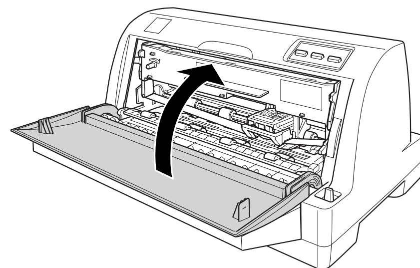
リボンカートリッジのツマミを矢印方向に回してリボンのたるみを取ります。リボンが自由に動くのを確認してください。



9 用紙押さえローラを元の位置に戻します。



10 プリンタカバーを閉じます。



以上でリボンカートリッジの取り付けは終了です。

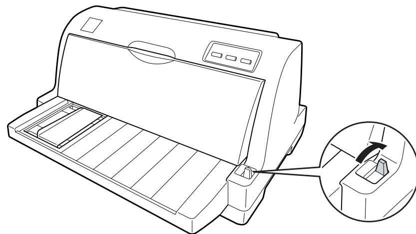
7. 動作の確認

付属品の取り付けが終わったら、A4 縦の単票紙を使用してプリンタの動作や印刷の状態を確認します。本製品は、プリンタが正常に動作するかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。以下の手順で印字パターンの印刷ができれば、本製品は正常に機能しています。

参考

- A4 より小さいサイズを使用すると用紙からはみ出して印刷します。
- 動作の確認は連続紙（用紙幅 228.6mm（9.0 インチ）以上）でもできます。連続紙のセットの仕方については、以下のページを参照してください。
  本書 29 ページ「連続紙の給紙と排紙」

1 **レリースレバーを奥側に倒して、単票紙給紙（ ）に切り替えます。**

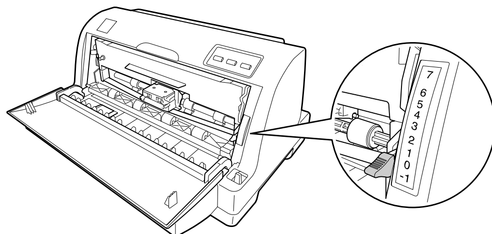


⚠注意

プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

2 **プリンタカバーを開け、アジャストレバーを「0」に設定し、プリンタカバーを閉じます。**

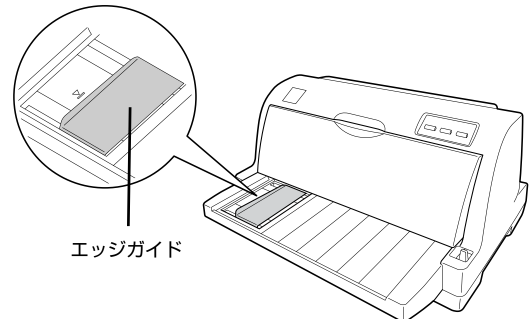
1 枚の単票紙に印字する場合は「0」に設定してください。それ以外の用紙に印字する場合は、以下のページを参照してください。
本書 29 ページ「アジャストレバーの設定」



アジャストレバーを設定したら、プリンタカバーを閉じます。

3 **エッジガイドの位置を調整します。**

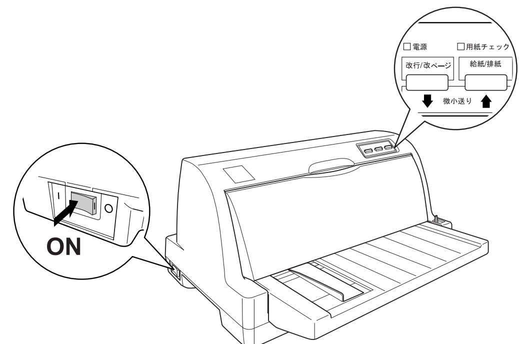
エッジガイドを用紙ガイドのマーク（⧐）に合わせます。
ここではまだ用紙をセットしません。



4 **[改行 / 改ページ] または [給紙 / 排紙] どちらかのスイッチを押したまま電源を入れます。**

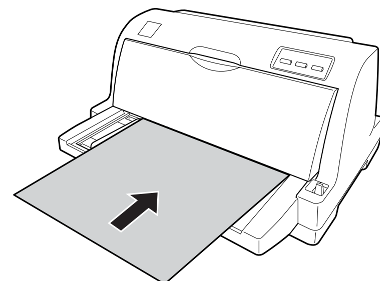
- ［改行 / 改ページ］スイッチ：
  英数カナ文字モード印字をします
- ［給紙 / 排紙］スイッチ：
  漢字モード印字をします

［電源］ランプが点灯したら、［改行 / 改ページ］または［給紙 / 排紙］スイッチを離してください。
［用紙チェック］ランプが点灯します。



5 **単票紙を手差し給紙して、動作確認を実行します。**

エッジガイドに沿って、A4 縦の単票紙を差し込みます。
単票紙の先端が突き当たるまで差し込むと、自動的に給紙して動作確認を実行します。



印刷結果の例は次のようになります（一部抜粋してあります）。

- 漢字モード

```
…  ‥  ，  ；  “  ”  (  )
∞  ∴  ♂  ♀  °  ′  ″  ℃
↑  ↓  ＝  ∈  ∋  ⊆  ⊇  ⊂
♯  ♭  ♪  †  ‡  ¶  ◯  0
S  T  U  V  W  X  Y  Z
```

- 英数カナ文字モード

```
 !"#$%&'()*+,-./0123456
!"#$%&'()*+,-./01234567
"#$%&'()*+,-./012345678
#$%&'()*+,-./0123456789
$%&'()*+,-./0123456789:
%&'()*+,-./0123456789:;
```

参考

- 印刷中に［印刷可］スイッチを押すと印刷は停止します。再度押すと印刷を再開します。
- 1 枚目の印刷が終了し、続いて2枚目の用紙に印刷する場合は、次の用紙をセットすると自動的に印刷します。

6 **動作確認を終了します。**

［印刷可］スイッチが押されるまで印刷は繰り返して行われます。［印刷可］スイッチを押して印刷を中止し、電源を切ります。プリンタに用紙が残っているときは、［給紙 / 排紙］スイッチを押して用紙を排紙してから電源を切ってください。

！注 意

電源の切/入は、5秒程度待ってから行ってください。切/入の間隔が短すぎるとプリンタの電源部が故障するおそれがあります。

7 **印刷の状態を確認します。**

5 の印刷結果のように印刷されていればプリンタは正常に機能しています。

参考

手順通りに実行しても印刷できない、プリンタが動作しないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。修理に関するお問い合わせ先は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 42 ページ「各種サービス・サポートのご案内」

Windows 環境でお使いの場合は、続いてプリンタドライバなどをインストールします。

8. プリンタドライバと監視ユーティリティのインストール

Windows プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ（EPSON プリンタウィンドウ !3/EPSON ステータスモニタ /EPSON ステータスモニタ 3）などをインストールします。

！注 意

Windows 3.1/95/98/Me/NT3.51/NT4.0 をお使いの場合は、『補足説明書　セットアップと印刷方法』を参照してください。
『補足説明書　セットアップと印刷方法』はエプソンのホームページからダウンロードしてください。
【サービス名】 ダウンロードサービス
【アドレス】　http://www.epson.jp/

Windows 7 の場合

参考

- EPSON ステータスモニタは、プリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを画面に表示するユーティリティです。
  EPSON ステータスモニタで監視できるプリンタの接続形態は以下です。
  - パラレル接続または USB 接続でのローカルプリンタ
  - Windows 共有プリンタ

  双方向通信をサポートしていないコンピュータでは使用できません。
- OS に標準添付されているプリンタドライバをインストールしてから、本製品同梱の CD-ROM に収録されている EPSON ステータスモニタをインストールしてください。
- Windows プリンタドライバを使用しない特殊なアプリケーションソフトをお使いの場合に、プリンタドライバや EPSON ステータスモニタをインストールすると正常に印刷されなくなることがあります。このような環境ではプリンタドライバや EPSON ステータスモニタをインストールしないようにしてください。

プリンタドライバのインストール

OS に標準添付されているプリンタドライバをインストールします。

1 **コンピュータとプリンタの電源を切り、パラレルインターフェイスケーブルまたは USB インターフェイスケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。**

2 **プリンタの電源を入れます。**

3 **コンピュータの電源を入れ、Windows 7 を起動します。**

4 **プリンタが検出され、自動的にプリンタドライバがインストールされます。**

以上でプリンタドライバのインストールは終了です。

続いて、本製品同梱の CD-ROM に収録されている EPSON ステータスモニタをインストールします。

EPSON ステータスモニタのインストール

1 **Windows を起動します。**

管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインしてください。

2 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

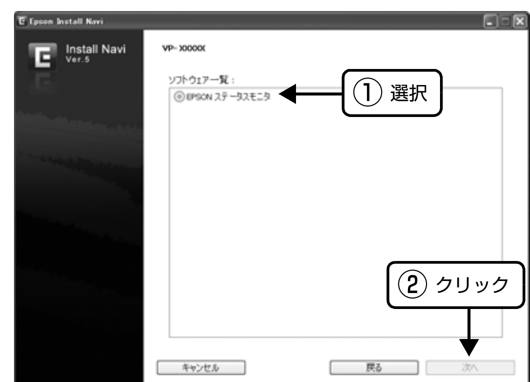
3 **［ソフトウェア一覧］をクリックします。**



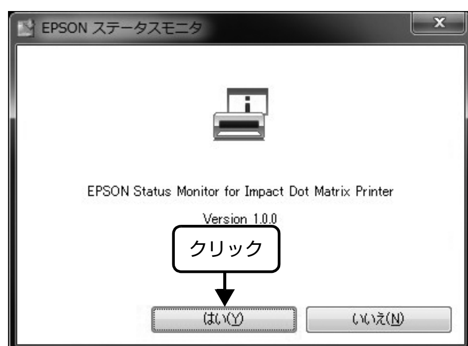
参考

上記の画面が表示されないときは、［マイコンピュータ］-［CD-ROM］-［Epsetup.exe］をダブルクリックしてください。

4 **［EPSON ステータスモニタ］を選択して、［次へ］をクリックします。**

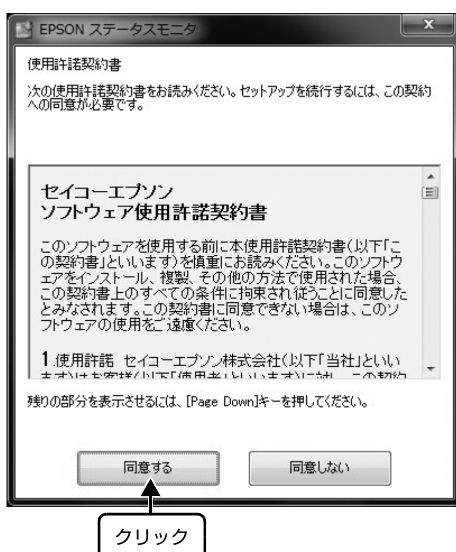


5 ［はい］をクリックします。



6 以下の画面が表示されたら、内容を確認して［同意する］をクリックします。

ソフトウェアのインストールが始まります。
［同意しない］をクリックした場合は、［OK］をクリックしてインストールを終了させます。



7 しばらくすると、以下の画面が表示されます。［監視プリンタの更新］をクリックします。

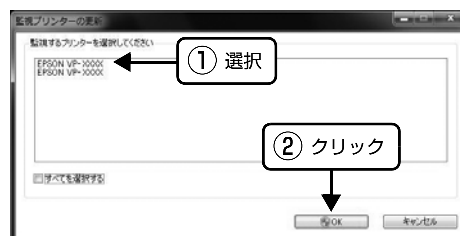
EPSON ステータスモニタで監視するプリンタに本製品を追加します。



参考

監視プリンタの更新をせずにプリンタのセットアップを終了させ、後で設定することもできます。その場合は、［OK］または［キャンセル］をクリックしてセットアップを終了させます。
設定方法は以下を参照してください。
☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「Windows からの印刷」－「プリンタの監視（EPSON ステータスモニタ）」－「監視プリンタの更新」

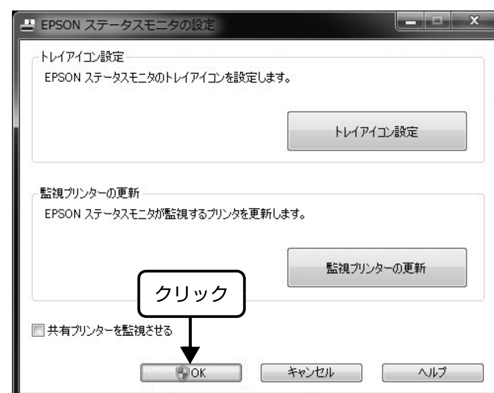
8 本製品を選択し、［OK］をクリックします。



参考

ここでほかのプリンタを追加したり削除することもできます。
監視するプリンタを選択して［OK］をクリックします。また、［すべてを選択する］にチェックを付けると、表示されているすべてのプリンタを選択できます。監視させたくないプリンタは、選択を解除して［OK］をクリックします。

9 ［OK］をクリックします。



10 ［OK］をクリックします。



11 ［戻る］をクリックします。



12 ［終了］をクリックします。

ご利用の環境によって表示される画面が異なります。再起動を促すメッセージが表示されたら、Windows を再起動してください。



以上で終了です。

Windows 2000/XP/Vista/8 の場合

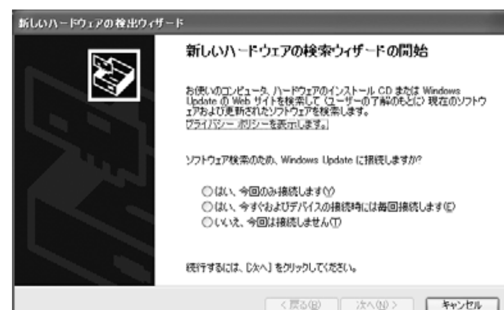
> **参考**
>
> - EPSON プリンタウィンドウ !3/EPSON ステータスモニタ 3 は、プリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを画面に表示するユーティリティです。本製品同梱の CD-ROM に収録されているプリンタドライバをインストール後、続けてインストールすることができます。
>   EPSON プリンタウィンドウ !3/EPSON ステータスモニタ 3 で監視できるプリンタの接続形態は以下です。
>   - パラレル接続または USB 接続でのローカルプリンタ
>   - Windows 共有プリンタ
>
>   双方向通信をサポートしていないコンピュータでは使用できません。
> - EPSON プリンタウィンドウ !3 の対象 OS は、Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Vista です。
> - EPSON ステータスモニタ 3 の対象 OS は、Windows 8 です。
> - Windows 8 をお使いで、既に Windows Update のプリンタドライバや OS に標準添付されているプリンタドライバをインストールされている場合は、それらを削除してから CD-ROM に収録されているプリンタドライバをインストールしてください。
>   OS に標準添付されているプリンタドライバ名：
>   EPSON ESC/P V4 Class Driver
> - Windows プリンタドライバを使用しない特殊なアプリケーションソフトをお使いの場合に、プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3/EPSON ステータスモニタ 3 をインストールすると正常に印刷されなくなることがあります。このような環境ではプリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3/EPSON ステータスモニタ 3 をインストールしないようにしてください。

1 プリンタの電源を切ります。

指示があるまでプリンタの電源を入れないでください。

2 Windows を起動します。

管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインしてください。

> **参考**
>
> 以下のような画面が表示されたときは［キャンセル］をクリックしてください。
>
> 
>

3 本製品に同梱されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 **［簡単インストール］をクリックします。**



> **参考**
>
> 上記の画面が表示されないときは、［マイコンピュータ］-［CD-ROM］-［Epsetup.exe］をダブルクリックしてください。

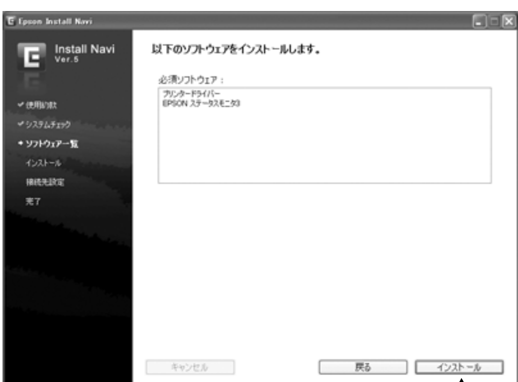
5 **以下の画面が表示されたら、内容を確認して［同意する］を選択し、［次へ］をクリックします。**

［同意しない］を選択した場合は、［キャンセル］をクリックしてインストールを終了させます。



6 **インストールするソフトウェアを確認し、［インストール］をクリックします。**

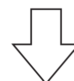
ソフトウェアのインストールが始まります。

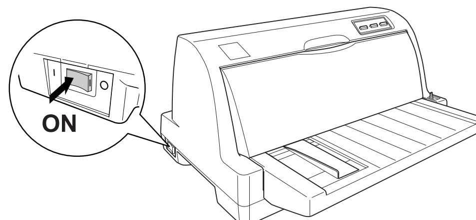


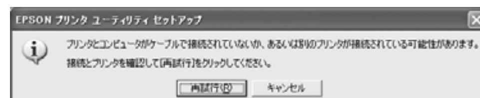
7 **しばらくすると、以下の画面が表示されます。プリンタの電源を入れてください。**

プリンタの接続先を設定します。







> **参考**
>
> 7 の画面表示後、約３分経過してもプリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できないと、以下のような画面が表示されます。
>
> 
>
>
> プリンタの電源が入っているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認して、［再試行］をクリックし、［手動設定］から接続しているポートを選択してください。

8 **以下のような画面が表示されたら［終了］をクリックします。**



9 **[終了] をクリックします。**

ご利用の環境によって表示される画面が異なります。再起動を促すメッセージが表示されたら、Windowsを再起動してください。



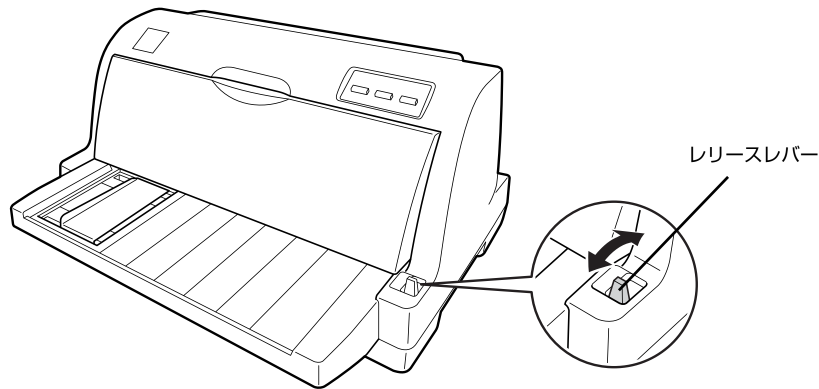
以上で終了です。

給紙と排紙

本製品の給紙経路、使用できる用紙とセット方法などを説明します。

給紙経路と用紙

プリンタ右側のレリースレバーを切り替えることにより、給紙経路を切り替えることができます。



用紙種類		給紙経路	レリースレバー	給紙方法
連続紙	• 上質紙、再生紙、複写紙（ノンカーボン紙、裏カーボン紙） • 複写紙は最大5枚（オリジナル＋４枚）まで可 • 連続ラベル紙の台紙への印刷は不可	排紙 給紙		プリンタ背面のプッシュトラクタから給紙します。
単票紙	• 上質紙、再生紙、複写紙（ノンカーボン紙、裏カーボン紙） • 複写紙は最大5枚（オリジナル＋４枚）まで可 • 単票ラベル紙の台紙への印刷は不可	排紙 給紙		用紙ガイドから手差し給紙します。

参考

連続紙をセットしたままの状態で単票紙の給紙に切り替えることができます。
給紙経路を切り替える場合は、連続紙をプッシュトラクタ位置まで戻してからレリースレバーを切り替えてください。
☞ 本書 34 ページ 「連続紙から単票紙への切り替え」

印刷できる用紙

本製品で印刷できる用紙は下表の通りです。用紙仕様の詳細や注意事項、使用できない用紙の情報は『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）に掲載されています。

☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「印刷できる用紙」

参考

給紙ミスや紙詰まりを防止するために以下のページを参照してください。

☞ 本書 37 ページ 「用紙詰まりの予防」

• 連続紙（連続複写紙）

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙 裏カーボン紙 （オリジナル＋4枚まで）
用紙幅	101.6 ～ 254.0mm（4.0 ～ 10.0 インチ）	
ページ長	101.6 ～ 558.8mm（4.0 ～ 22.0 インチ）	
用紙厚	0.065 ～ 0.1mm	0.12 ～ 0.39mm
用紙連量	45 ～ 70kg （坪量 52 ～ 81.3g/m^2）	34 ～ 50kg （坪量 40 ～ 58g/m^2） （1 枚当たり）

※ 用紙連量は、四六判紙（788 × 1091mm^2）1000 枚の質量を kg で表したものです。
※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m^2 で表したものです。

• 連続ラベル紙

項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	101.6～254.0mm(4.0～10.0インチ)
台紙ページ長	101.6～558.8mm(4.0～22.0インチ)
用紙厚 （台紙含む）	0.16～0.19mm(台紙0.07～0.09mm)
用紙連量	45 ～ 70kg（坪量 52 ～ 81.3g/m^2）

※ 用紙連量は、四六判紙（788 × 1091mm^2）1000 枚の質量を kg で表したものです。
※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m^2 で表したものです。

• 単票紙（単票複写紙）

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙 *、 普通紙、 PPC 用紙、 再生紙	ノンカーボン紙 裏カーボン紙 （オリジナル＋４枚まで）
用紙幅	90 ～ 257mm（3.5 ～ 10.1 インチ）	
用紙長	70 ～ 364mm（2.8 ～ 14.3 インチ） （1 枚紙および天のり綴じの場合）	
	70 ～ 297mm（2.8 ～ 11.7 インチ） （横のり綴じの場合）	
用紙厚	0.065 ～ 0.14mm	0.12 ～ 0.39mm
用紙連量	45 ～ 78kg （坪量 52 ～ 82.7g/m^2）	34 ～ 50kg （坪量 40 ～ 58g/m^2） （1 枚当たり）

*：本書では、上質紙、普通紙、PPC 用紙を総称として、上質紙と表記します。
※ 用紙連量は、四六判紙（788 × 1091mm^2）1000 枚の質量を kg で表したものです。
※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m^2 で表したものです。

使用できる定形紙とセット方向は下表の通りです。

用紙サイズ	1 枚紙	複写紙
A4（210 × 297mm）	縦長	縦長
A5（148 × 210mm）	縦長、横長	縦長、横長
A6（105 × 148mm）	縦長、横長	縦長、横長
B4（257 × 364mm）	縦長	縦長 *
B5（182 × 257mm）	縦長、横長	縦長、横長

*： 天のり綴じのみ使用可。

• 単票ラベル紙

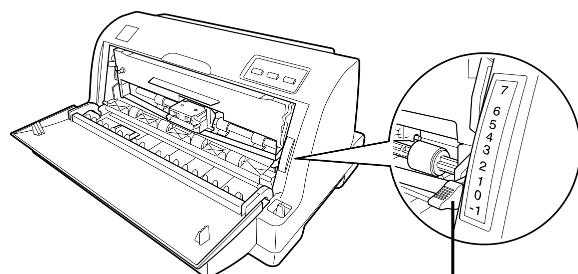
項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	100 ～ 210mm（3.9 ～ 8.3 インチ）
台紙ページ長	100 ～ 297mm（3.9 ～ 11.7 インチ）
用紙厚 （台紙含む）	0.16～0.19mm(台紙0.07～0.09mm)
用紙連量	45 ～ 78kg （坪量 52 ～ 82.7g/m^2）

※ 用紙連量は、四六判紙（788 × 1091mm^2）1000 枚の質量を kg で表したものです。
※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m^2 で表したものです。

アジャストレバーの設定

給紙する用紙の厚さに合わせてアジャストレバーを設定します。

アジャストレバーの操作は、プリンタカバーを開けてから行ってください。



アジャストレバー

用紙の種類・枚数		アジャストレバーの設定値 *1					
		0	1	2	3	4	5
1枚紙	連続紙	○ *2					
	単票紙	○	○ *3				
複写紙	2枚紙	○	○				
	3枚紙		○	○			
	4枚紙			○	○		
	5枚紙				○	○	○
ラベル				○ *4			
紙厚		0.06 ～ 0.12mm	0.12 ～ 0.19mm	0.19 ～ 0.25mm	0.25 ～ 0.32mm	0.32 ～ 0.36mm	0.36 ～ 0.39mm

*1：設定値 -1、6、7 は通常は使用しません。
*2：連続紙の 1 枚紙の紙厚は 0.065 ～ 0.10mm です。
*3：単票紙の 1 枚紙の紙厚は 0.065 ～ 0.14mm です。
*4：ラベル紙は紙厚0.16～0.19mmのものが使用可能ですが、ラベルのはがれ等を防止するために、設定値「2」でお使いください。

！注 意

- 厚紙や特殊紙に印刷する場合は、印刷領域に注意してください。ソフトウェアで印刷領域を設定する際、必ず印字推奨領域内で印刷するように設定してください。アジャストレバーの設定値が大きいときに印字推奨領域外で印刷すると、プリントヘッドを損傷するおそれがあります。
- 表の値は目安です。用紙の厚さに対してアジャストレバーの設定値が大きすぎると、印刷がかすれたり、印刷抜けを起こす場合があります。逆に設定値が小さすぎると、インクリボンや用紙が傷んだり、用紙が汚れたり、用紙が正しく送られない場合があります。大量に印刷する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

連続紙の給紙と排紙

本製品は、プッシュトラクタ（プリンタ背面）から連続紙を給紙することができます。

☞ 本書 27 ページ 「給紙経路と用紙」

！注 意

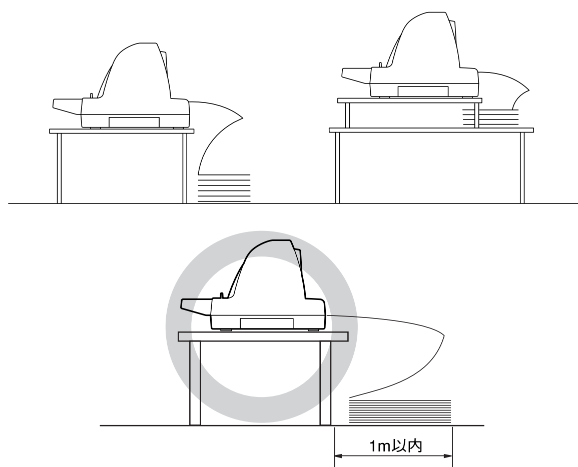
印刷開始位置がずれたりプリンタ内に用紙が詰まるなどの動作不良や故障の原因となりますので、次の操作は絶対にしないでください。

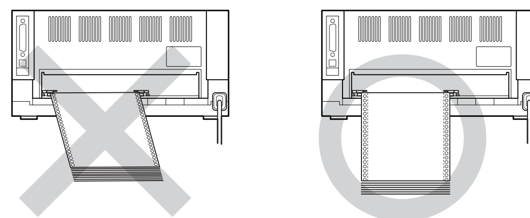
- プリンタの電源を入れたまま、連続紙がプリンタ内に給紙された状態で、トラクタから用紙を外して引き抜く。
- プリンタの電源を入れたまま、[給紙 / 排紙] スイッチを押し、用紙が完全に排紙されない状態で、用紙を引き抜く。

給紙

プリンタ背面から連続紙を給紙します。

連続紙をスムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンタをお使いください。



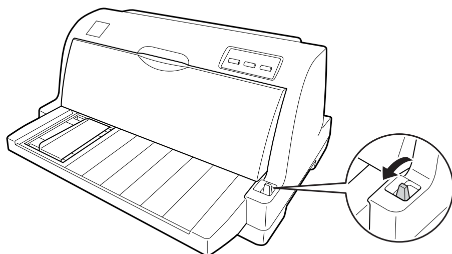


！注 意

プリンタケーブルやプリンタ台の角、用紙の箱に連続紙が接触していると紙送りの負荷となり、印刷位置がずれる場合があります。スムーズに給紙できるように連続紙を配置してください。また、連続紙は必ず箱から取り出して置いてください。

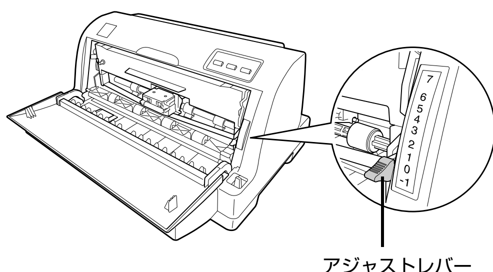
1 **プリンタの電源を入れます。**

2 **レリースレバーを連続紙側（ ）に倒します。**

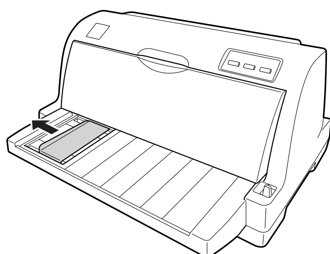


3 **プリンタカバーを開けて、アジャストレバーを設定します。**

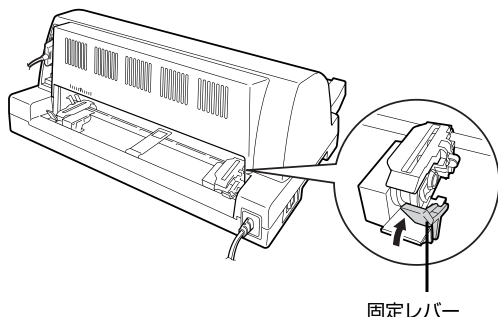
☞ 本書 29 ページ 「アジャストレバーの設定」



4 **エッジガイドを左端に移動します。**

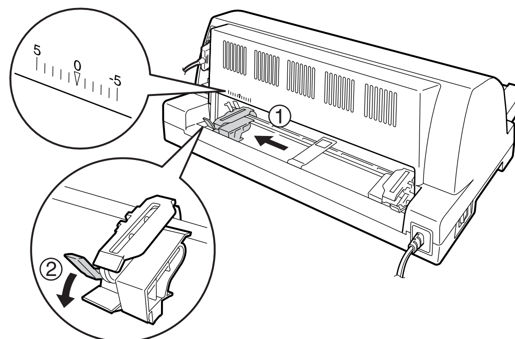


5 **スプロケット（左右）の固定レバーを上げてロックを解除します。**

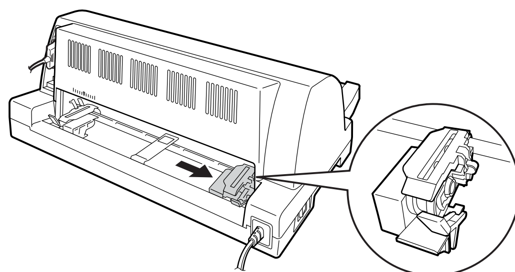


6 **左側のスプロケットの位置を調整し、固定します。**

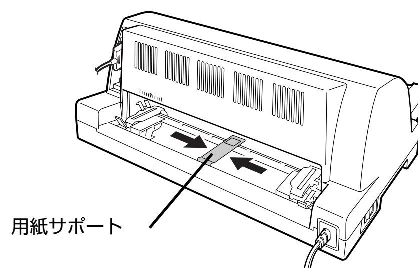
プリンタ背面の矢印（ ▽ ）の位置が 1 桁目の印刷開始位置となります。用紙に合わせてスプロケットの位置を調整し、固定レバーを下げてロックします。



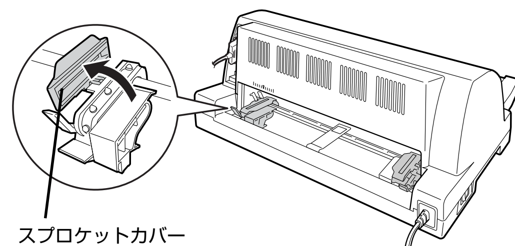
7 **右側のスプロケットを用紙のサイズより広い位置に移動します。**



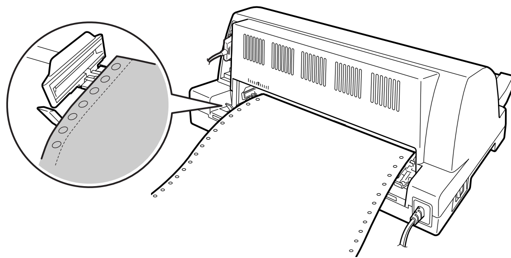
8 **用紙サポートが用紙サイズ幅の中央になるように調整します。**



9 **スプロケットカバーを開けます。**



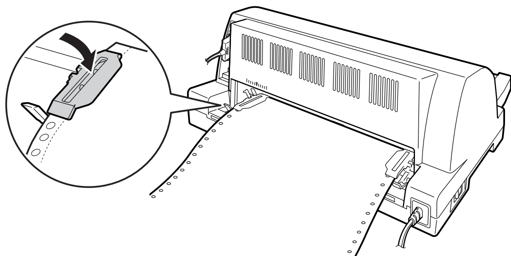
10 スプロケットに連続紙をセットします。



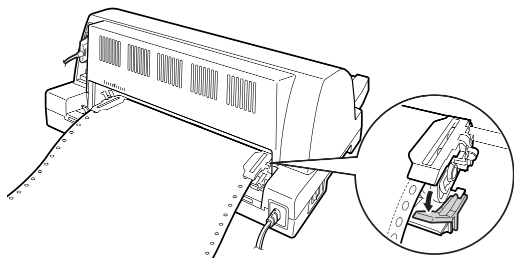
参考

連続紙がたるんだり、きつく張りすぎたりしないように、右側のスプロケットの位置を調整してください。連続紙のスプロケットの穴が変形しない程度の位置が理想です。

11 スプロケットカバー（左右）を閉じます。



12 右側のスプロケットの固定レバーを下げてロックします。



13 ［印刷可］ランプが点灯していることを確認して、印刷を実行します。

印刷データを受信すると連続紙は自動給紙されて、印刷を開始します。

! 注意

- 連続紙が給紙されない場合は、連続紙をセットし直してください。
- 連続紙が斜めに給紙された場合は、電源を切ってから用紙を取り除き、連続紙をセットし直して給紙してください。

参考

- 印刷する前に以下を設定してください。
  - プリンタドライバ経由で印刷する場合は、連続紙の用紙サイズを設定してください。
    ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「Windows からの印刷」－「プリンタドライバの設定」
  - DOS 環境で印刷する場合は、連続紙のページ長とミシン目スキップを設定してください。
    ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「プリンタ設定値の変更」－「操作パネルからの設定」
- DOS 環境で印刷している場合は、給紙位置を「微小送り機能」で微調整できます。
  ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「印刷できる用紙」－「ティアオフと微小送り」－「用紙位置の微調整（微小送り）」
- ティアオフ機能を使用すると、印刷終了後に連続紙を簡単に切り離すことができ、また用紙の節約にもなります。
  ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「印刷できる用紙」－「ティアオフと微小送り」－「連続紙の切り離し（ティアオフ）」
- 連続ラベル紙のセット方法は、連続紙と同じです。
  ☞ 本書 29 ページ 「連続紙の給紙と排紙」

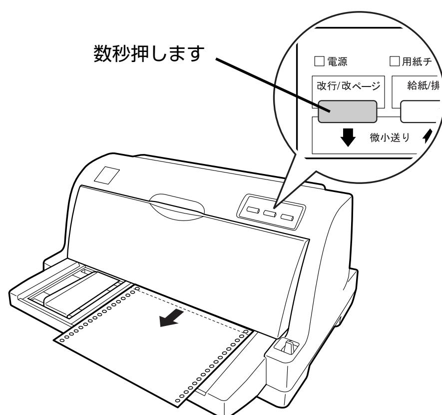
連続紙の排紙

プリンタ前面から連続紙を排紙します。

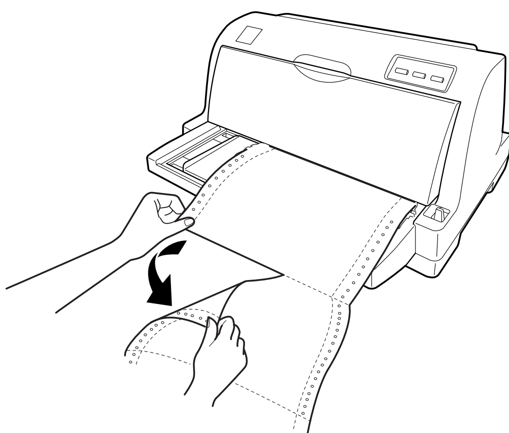
参考

- 下記の手順は自動ティアオフ機能を使用しない場合です。自動ティアオフ機能が有効になっていると、印刷終了後、自動的にミシン目カット位置まで連続紙を送り出します。
  『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「印刷できる用紙」－「ティアオフと微小送り」－「連続紙の切り離し（ティアオフ）」
- 用紙が詰まった場合は、以下のページを参照してください。
  本書 35 ページ 「用紙が詰まったときは」

1 **［改行 / 改ページ］スイッチを数秒押して連続紙を送り出します。**

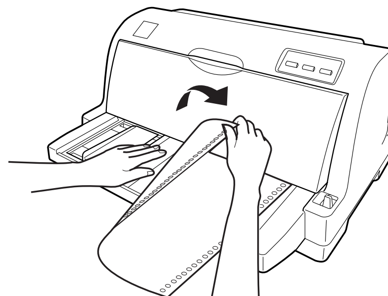


2 **ミシン目の位置で連続紙を切り離します。**



参考

操作パネルで連続紙のページ長を実際の用紙サイズと合わせて設定している場合は、ペーパーカッターで連続紙を切り離すことができます。
『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「プリンタ設定値の変更」－「操作パネルからの設定」



3 **［給紙 / 排紙］スイッチを押して連続紙を戻します。**

プッシュトラクタ位置まで連続紙が戻ります。

!注意

［給紙 / 排紙］スイッチは印刷が終了したページを切り離してから押してください。また、2 回以上押さないでください。

ラベル紙の排紙

印刷の終了したラベル紙を切り離すときは、必ず［改行 / 改ページ］スイッチを使用して、プリンタ前面から排紙してください。ティアオフ機能（［給紙 / 排紙］スイッチ）は使用しないでください。

!注意

ラベル紙を、［給紙 / 排紙］スイッチを使用するなどしてプリンタ背面より引き抜くと、ラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。ラベル紙はトラクタユニット位置で用紙を切り離してから、［改行 / 改ページ］スイッチを押してプリンタ前面から排紙してください。

排紙方法

印刷が終了したら、印刷に使用しないラベル紙を給紙口より手前で切り離し、［改行 / 改ページ］スイッチを押して排紙します。

単票紙の給紙と排紙

単票紙は用紙ガイドから 1 枚ずつ給紙することができます。

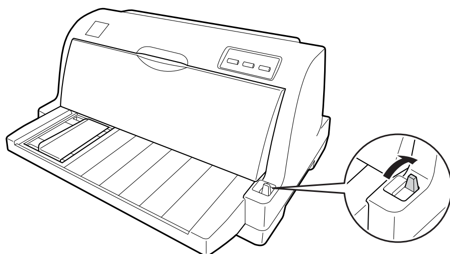
用紙の表面がなめらかで良質のものを使用してください。

> **!注意**
> 印刷開始位置がずれたりプリンタ内に用紙が詰まるなどの動作不良や故障の原因となりますので、プリンタの電源を入れたまま、用紙を引き抜かないでください。

給紙

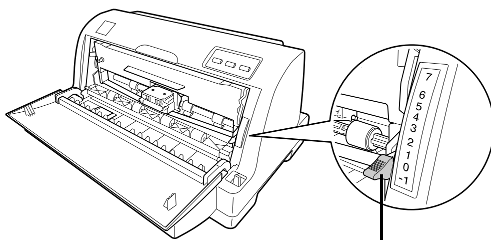
1 **プリンタの電源を入れます。**

2 **レリースレバーを単票紙側（ ）に倒します。**



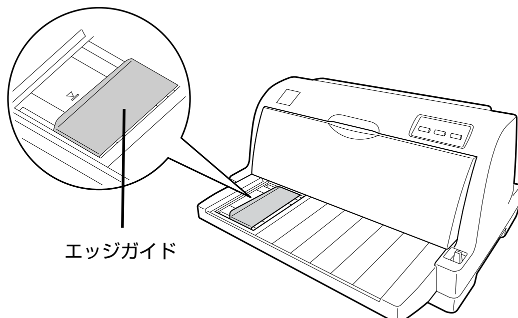
3 **プリンタカバーを開けて、アジャストレバーを設定します。**

☞ 本書 29 ページ 「アジャストレバーの設定」



アジャストレバー

4 **エッジガイドを用紙ガイドのマーク（▷|）に合わせます。**

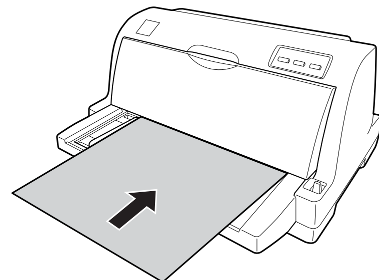


エッジガイド

> **参考**
> エッジガイドの位置によって、印刷時の左マージンが決まります。ソフトウェアで設定する左マージンと実際の左マージンが異なっている場合は、エッジガイドの位置を再調整してください。

5 **単票紙を手差し給紙します。**

エッジガイドに沿って、用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込みます。用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。



> **参考**
> - DOS 環境でご使用の場合、給紙位置は微小送り機能を使用して微調整できます。
>   ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）－「印刷できる用紙」－「ティアオフと微小送り」－「用紙位置の微調整（微小送り）」
> - プリンタドライバ経由で印刷している場合は、給紙位置の調整はできません。お使いのアプリケーション上で余白の設定を行ってください。

6 **印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。**

プリンタ内に用紙が残っている場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを押して排紙します。

> **参考**
> - 単票ラベル紙のセット方法は、単票紙と同じです。
>   ☞ 本書 33 ページ 「単票紙の給紙と排紙」
> - 用紙が詰まった場合は、以下のページを参照してください。
>   ☞ 本書 35 ページ 「用紙が詰まったときは」

連続紙と単票紙の切り替え

プッシュトラクタに連続紙をセットしたまま、連続紙の給紙と単票紙の給紙を切り替えて単票紙に印刷することができます。

連続紙から単票紙への切り替え

参考
連続紙の先端がプッシュトラクタの位置にある場合は、4 へ進んでください。

1 **連続紙の印刷が終了したら、[改行 / 改ページ] スイッチを数秒押して連続紙を送り出します。**
[改行 / 改ページ] スイッチは短く押すと改行し、数秒押し続けると改ページします。自動ティアオフ機能をオンに設定している場合は [改行 / 改ページ] スイッチを押す必要はありません。

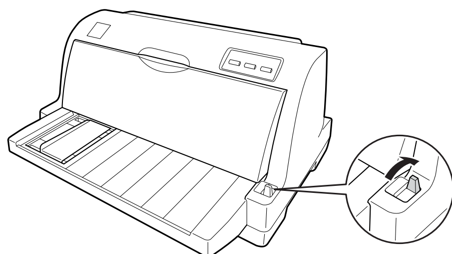
2 **連続紙を切り離します。**

!注意
- 印刷が終わった連続紙は、ミシン目で切り離してください。切り離さずに何ページも逆送りすると、紙詰まりを起こします。
- ラベル紙を使用するときは、絶対にティアオフ機能を使用しないください。印刷開始位置へ逆戻りするときに、ラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。ラベル紙はペーパーカッター位置で切り離してください。プリンタ内に残ったラベル紙は [改行 / 改ページ] スイッチを押してプリンタ前面から排紙します。

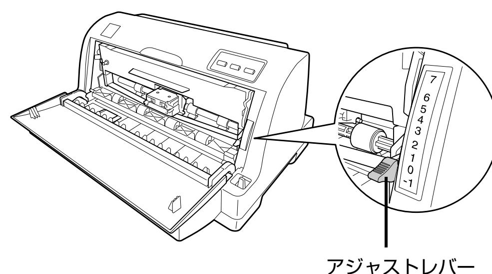
3 **[給紙 / 排紙] スイッチを押します。**
セットした連続紙はプッシュトラクタの位置まで戻りますが、プッシュトラクタからは外れません。

!注意
ラベル紙使用時は連続紙と単票紙の切り替えはできません。

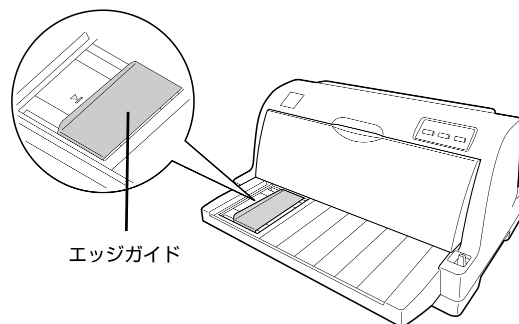
4 **レリースレバーを単票紙側（ ）に倒します。**

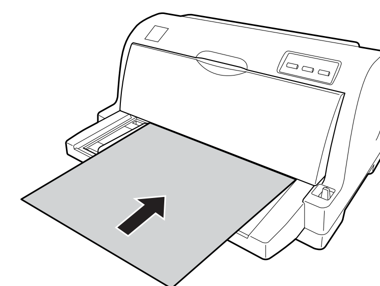


5 **連続紙と単票紙で厚さが異なるときは、アジャストレバーを設定し直します。**
本書 29 ページ 「アジャストレバーの設定」



6 **エッジガイドを用紙ガイドのマーク（▷|）に合わせて単票紙をセットします。**
エッジガイドを用紙幅に合わせてから、単票紙を奥まで差し込みます。用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。
本書 33 ページ 「単票紙の給紙と排紙」



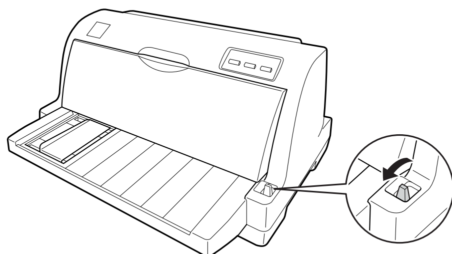


7 **印刷を実行します。**
印刷データを受信すると、セットされた単票紙を給紙して印刷を開始します。

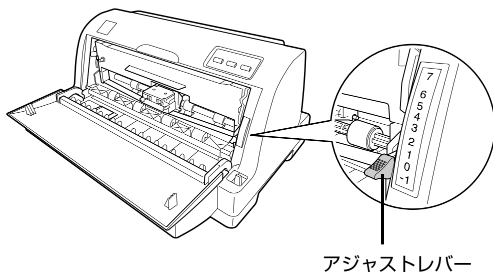
単票紙から連続紙への切り替え

1 **単票紙の印刷が終了したら、単票紙を取り除きます。**
印刷途中の用紙がプリンタ内に残っている場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを押して排紙します。

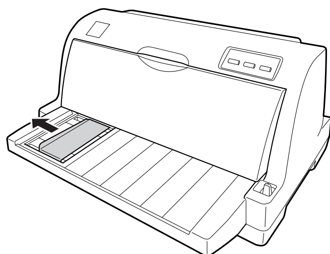
2 **レリースレバーを連続紙側（ ）に倒します。**



3 **連続紙と単票紙で厚さが異なるときは、アジャストレバーを設定し直します。**
本書 29 ページ 「アジャストレバーの設定」



4 **エッジガイドを左端に移動します。**



5 **印刷を実行します。**
印刷データを受信すると、セットされた連続紙を給紙して印刷を開始します。

> **！注意**
> 印刷データを送る前にプッシュトラクタに用紙がセットされていることを確認してください。

用紙が詰まったときは

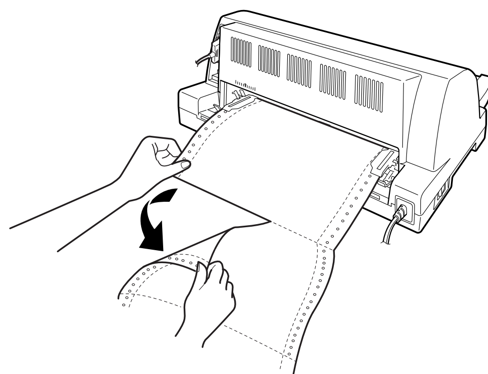
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

> **⚠注意**
> 印刷終了直後はプリントヘッドが熱くなっています。プリントヘッドの温度が十分に下がるまでは触れないように注意してください。

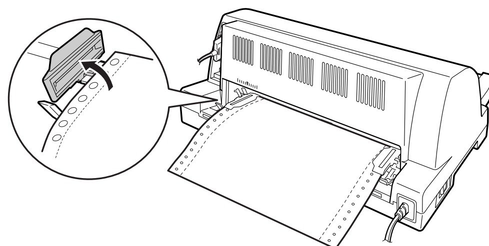
連続紙が詰まったときは

1 **プリンタの電源を切ります。**

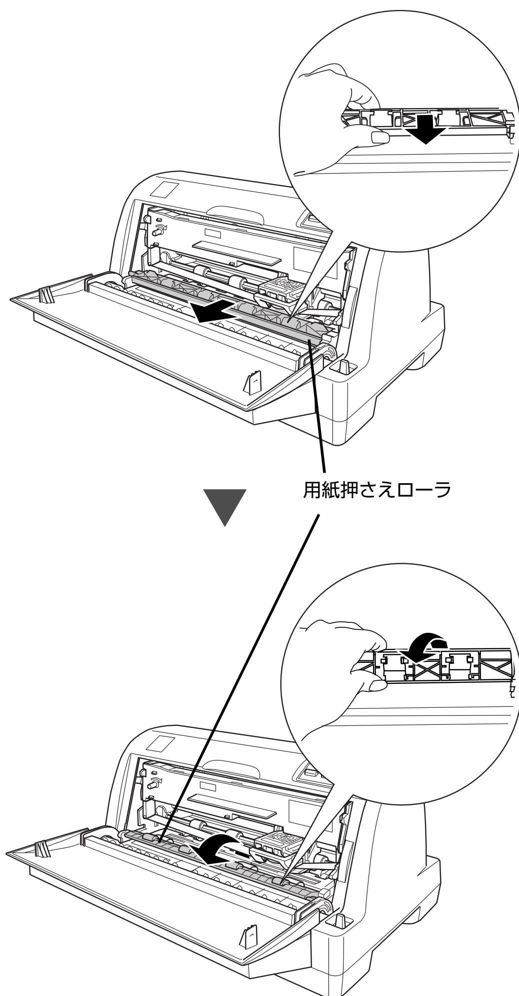
2 **連続紙を切り離します。**



3 **スプロケットカバーを開けます。**

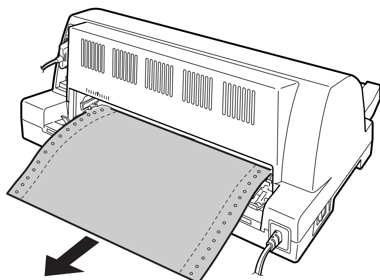


4 プリンタカバーを開け、用紙押さえローラを手前に引いてから起こします。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

プリンタ内部に用紙が残っていないか確認してください。ラベル紙を使用している場合は、ラベルが残っていないか確認してください。



!注意

ラベル紙を使用している場合は、ラベルが台紙からはがれないように注意してください。

6 レリースレバーと用紙押さえローラ、プリンタカバーを元に戻します。

7 プリンタの電源を入れて、用紙をセットし直します。

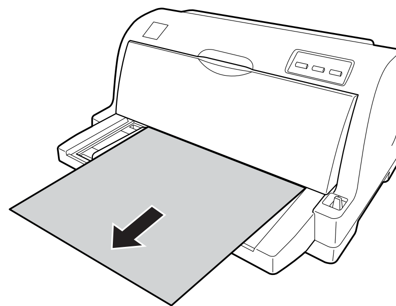
本書 29 ページ 「連続紙の給紙と排紙」

単票紙が詰まったときは

1 プリンタの電源を切ります。

2 詰まっている用紙を引き抜きます。

プリンタカバーを開けて、プリンタ内部に用紙が残っていないか確認してください。ラベル紙を使用している場合は、ラベルが残っていないか確認してください。



!注意

ラベル紙を使用している場合は、ラベルが台紙からはがれないように注意してください。

3 レリースレバーとプリンタカバーを元に戻します。

4 プリンタの電源を入れて、用紙をセットし直します。

本書 33 ページ 「単票紙の給紙と排紙」

プリンタ内部に用紙が残ったときは

1 **プリンタの電源を切り、プリンタカバーを開けます。**

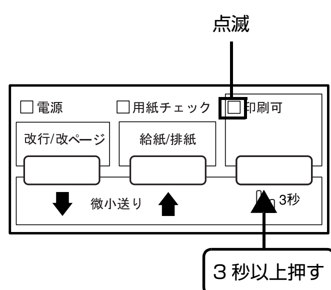
2 **リボンカートリッジを取り外します。**

本書 38 ページ 「リボンカートリッジの交換」

3 **プリンタの電源を入れます。**

4 **［印刷可］スイッチを３秒以上押します。**

ブザーが鳴るまで［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを離すと［印刷可］ランプが点滅します。



参考

［印刷可］ランプが消灯または点灯しているときは微小送りできません。再度［印刷可］スイッチを 3 秒以上押して、ランプが点滅している状態にしてください。

5 **［微小送り］スイッチを押し、残った用紙を取り除きます。**

［微小送り ↑］スイッチを押すと、用紙はプッシュトラクタ側に送られます。

［微小送り ↓］スイッチを押すと、用紙は用紙ガイド側に送られます。

6 **プリンタの電源を切ります。**

7 **リボンカートリッジを取り付け、プリンタカバーを閉じます。**

本書 18ページ「6.リボンカートリッジの取り付け」

用紙詰まりの予防

用紙詰まりを発生させないように、以下の点に注意してください。

- 使用可能な用紙を使用してください。
  本書 28 ページ 「印刷できる用紙」
- 用紙を正しくセットしてください。また、連続紙の置き方に注意してください。
  本書 29 ページ 「連続紙の給紙と排紙」
  本書 33 ページ 「単票紙の給紙と排紙」
- アジャストレバーを用紙の紙厚に合わせて、正しい位置にセットしてください。
  本書 29 ページ 「アジャストレバーの設定」
- 用紙ガイドにセットできる用紙枚数は単票紙は 1 枚のみ、単票複写紙は 1 部のみです。
- 許容枚数を超える用紙をセットしないでください。
- 連続ラベル紙を使用する場合は、用紙がなるべく直線になるような給紙経路にしてください。
  本書 29 ページ 「連続紙の給紙と排紙」
- 連続紙をセットするときはスプロケットの間隔を適切にセットしてください。スプロケットの間隔が広すぎると紙の張りが強く、用紙のピン穴が破れ用紙詰まりの原因になります。スプロケットの間隔が狭すぎて用紙がたるんでいても用紙詰まりの原因となります。セットして長時間経過している連続紙は、印刷前に破れていないことを確認してください。

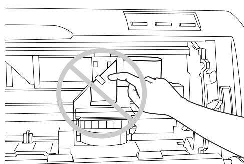
リボンカートリッジの交換

インクが薄くなって十分な印刷品質を得られなくなった場合などには、次の手順に従ってリボンカートリッジを交換してください。

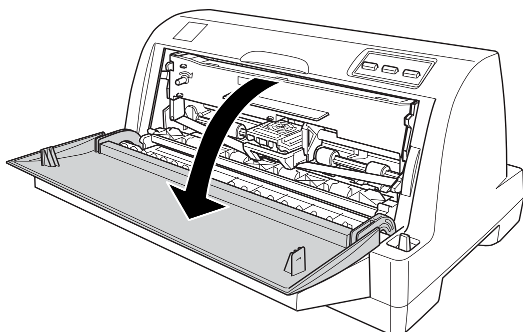
⚠注意
- リボンカートリッジを乱暴に扱うと印字不良の原因になりますので、ていねいに扱ってください。
- プリンタの電源を入れた状態でリボンカートリッジを交換すると故障の原因になりますので、必ず電源を切った状態で行ってください。

参考　リボンカートリッジは純正品（型番：VP930RC2（黒））をご使用になることをお勧めします。

!注意
リボンカートリッジ交換時は、プリンタ内部の白いケーブルに触れないようにしてください。

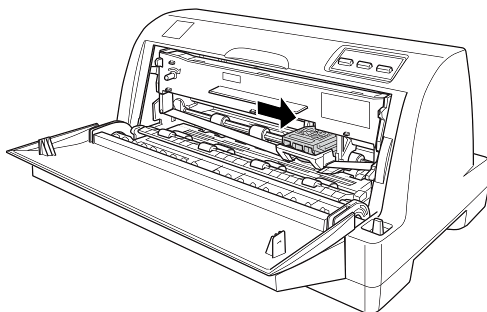


1 **プリンタカバー上部に指をかけ、ゆっくりと手前に倒してプリンタカバーを開けます。**



2 **プリントヘッドが右側にあることを確認します。**

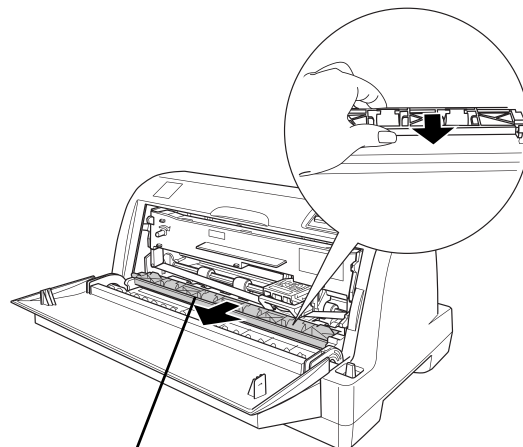
プリントヘッドが右端にない場合は、プリンタカバーを閉じてから電源を入れてください。プリントヘッドが自動的に右端へ移動します。

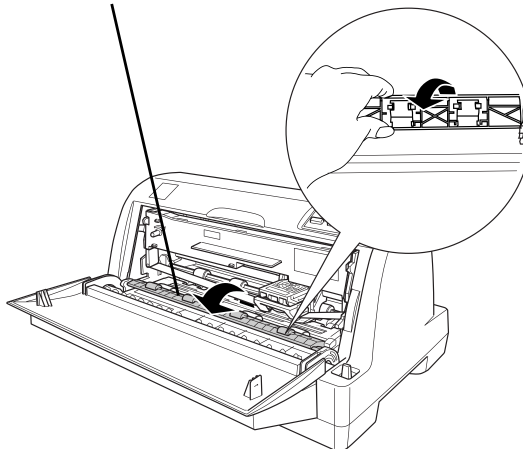


3 **プリンタの電源を切ります。**

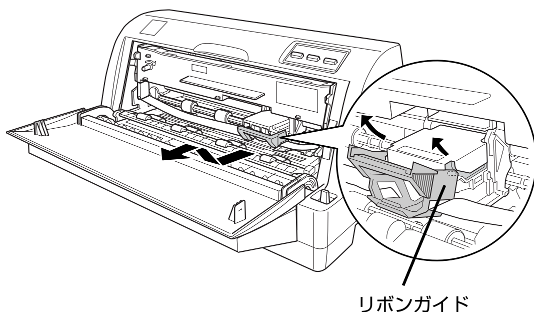
⚠注意
プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

4 **用紙押さえローラを引いてから、手前に起こします。**

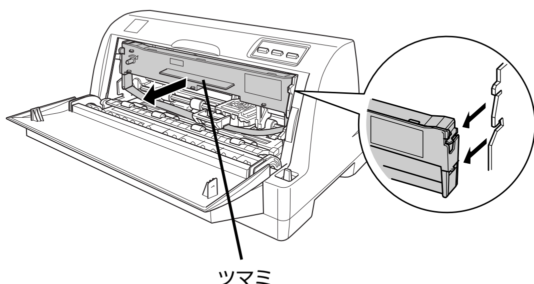




5 **リボンガイドの両端を持ち、手前に引き抜きます。**

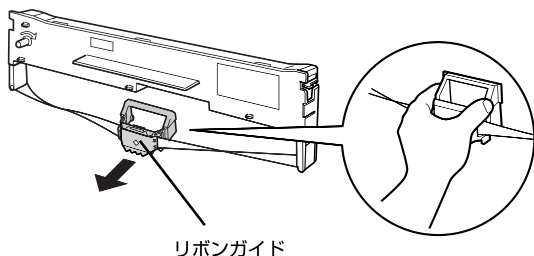


6 **リボンカートリッジのツマミを持ち、上に引き上げるようにして取り外します。**



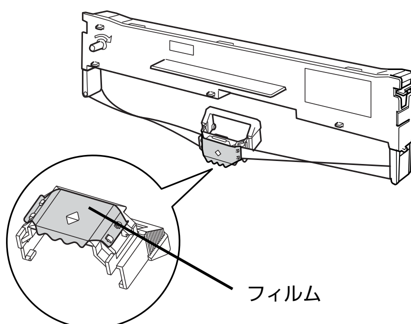
7 **新しいリボンカートリッジを袋から取り出して、リボンガイドを外します。**

リボンガイドの両端を持ち、手前に引いて外します。



!注意

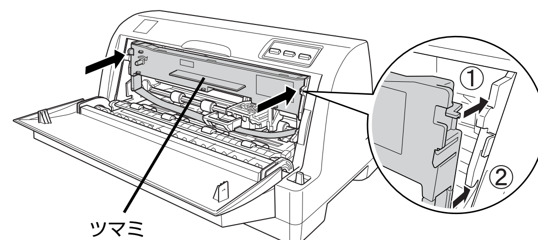
リボンガイドの透明のフィルムは取り外さないでください。取り外すと、紙詰まりや印字不良の原因となります。



8 **リボンカートリッジのツマミを持ち、プリンタに取り付けます。**

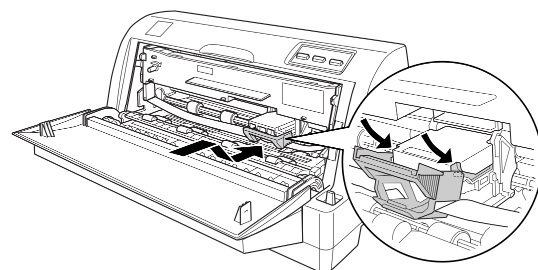
プリンタ両側の溝にリボンカートリッジの突起を合わせて、固定されるまで押し込みます。

リボンカートリッジの両端を軽く押して、傾きやがたつきのないことを確認してください。



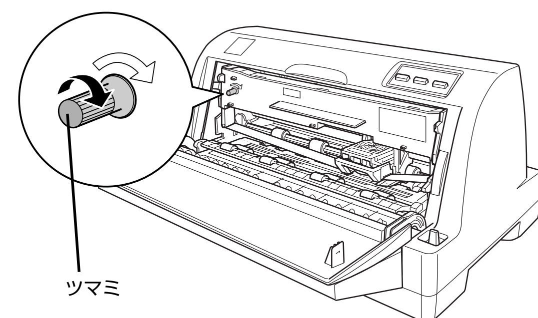
9 **リボンガイドをプリントヘッドに取り付けます。**

リボンガイドの両端を持ち、プリントヘッドの斜め上からガイド溝に沿って、カチッと音がして止まるまで奥に押し込みます。

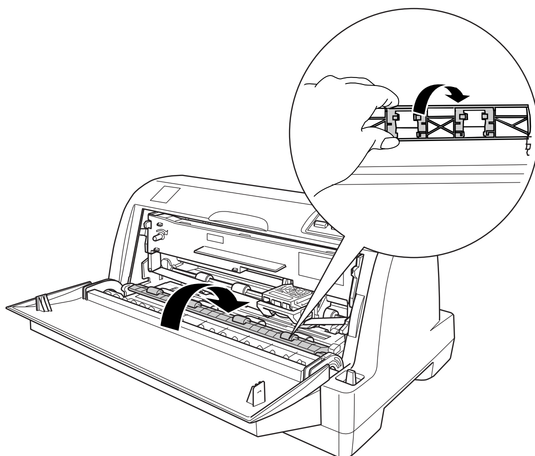


10 **リボンのたるみを取ります。**

リボンカートリッジのツマミを矢印方向に回してリボンのたるみを取ります。リボンが自由に動くのを確認してください。



11 用紙押さえローラを元の位置に戻します。



12 プリンタカバーを閉じます。

> **参考**
>
> 使用済みのリボンカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
> エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細はエプソンのホームページで確認してください。
> http://www.epson.jp/recycle/
> 使用済みリボンカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。
> 廃棄する場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

以上でリボンカートリッジの交換は終了です。

さらに詳しい情報とサービスのご案内

ここでは、本製品に同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）の紹介と使い方、弊社が提供しておりますサービス・サポートの概要を説明します。

PDF マニュアルの紹介と使い方

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、PDF マニュアルが収録されています。

『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）には、本書に掲載されていない以下のような情報が説明されています。

- Windows から印刷する際の設定方法
- プリンタを共有するための設定方法
- 連続紙、複写紙の詳細な用紙仕様
- オプション品や消耗品の情報（取り付け方や使い方）
- 困ったときの対処方法
- プリンタ本体の仕様

PDF マニュアルを開くには Adobe® Reader® などの PDF 閲覧ソフトウェアが必要です。Adobe Reader は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。また、各 OS に対応する Adobe Reader のバージョンは、アドビシステムズ社のホームページでご確認ください。

PDF マニュアルは以下の手順で開きます。

1 **本製品に同梱されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **［電子マニュアルを見る］をクリックします。**



3 **［VP930UG.pdf］をダブルクリックして開きます。または、ドラッグアンドドロップなどの機能でお好みのフォルダへコピーします。**



各種サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートの概要は以下の通りです。

名称	内容	問い合わせ先 / アクセス先など
エプソンインフォメーションセンター	製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。	☞ 本書裏表紙
エプソンのホームページ	製品に関する最新情報などをインターネットにて提供しています。 EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタドライバも提供されています。	
MyEPSON *	エプソンの会員制情報提供サービスです。 「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設*してお役に立つ情報や、さまざまなサービスを提供いたします。 *:「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。 たとえば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。 • お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け • 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い • お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え • 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん • ほかにもいろいろ便利な情報が満載	
ショールーム	エプソン製品を見て、触れて、操作できます。	
ソフトウェアダウンロードサービス	プリンタドライバなどのソフトウェアは、バージョンアップされることがあります。最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。	☞ エプソンのホームページ
マニュアルダウンロードサービス	製品に添付されている取扱説明書の PDF データをダウンロードできます。取扱説明書を紛失したときなどにご活用ください。 MS-DOS、Windows 3.1/95/98/Me/NT3.51/NT4.0 での操作方法などを説明した補足説明書の PDF データは弊社のホームページからダウンロードしてください。	
消耗品 / オプションの購入	エプソン製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソンダイレクトの通信販売をご利用ください（2013 年 4 月現在）。	☞ 本書裏表紙
保守サービス	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくための保守サービスをご用意しております。	☞ 次項「保守サービスのご案内」

*：「MyEPSON」登録済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。
「MyEPSON」への新規登録や機種追加登録は、同梱の『EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単に行えます。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）の「困ったときは」をよくお読みください。

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約や、エプソンサービスパックをお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書裏表紙参照）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターへお問い合わせください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。

種類		概要	修理代金		お問い合わせ先
			保証期間内	保証期間外	
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先でサービスエンジニアが製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代･部品代*が無償になるため予算化ができ便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 *：消耗品（リボン、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金		エプソン サービスコール センター
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代･部品代*が無償になるため予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 *：消耗品（リボン、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金		
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所にサービスエンジニアが出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料 ＋ 技術料 ＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください	

種類	概要	修理代金		お問い合わせ先
		保証期間内	保証期間外	
持込 / 送付修理	修理故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	エプソン 修理センター
ドア to ドアサービス	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）	ドア to ドア サービス受付電話

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4 年、5 年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応　：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単　　　：エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化　　：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

- メモ -

- メモ -

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

著作権

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

EPSON
EXCEED YOUR VISION

EPSON VP-930 セットアップと使い方の概要編

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先
＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話050-3155-7150 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8088　【受付時間】月～金曜日9:00～12:00 / 13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8581へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。（2013年4月現在）

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（SIDM）　2013. 04